

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和5年2月15日(2023.2.15)

【国際公開番号】WO2020/203323  
 【出願番号】特願2021-511432(P2021-511432)

【国際特許分類】

A 6 1 B 3/10(2006.01)

【F I】

A 6 1 B 3/10 1 0 0

A 6 1 B 3/10

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年2月7日(2023.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

20

【請求項1】

被検者の被検眼を検査する検眼装置であって、  
 前記被検眼を撮像するための撮像光学系と、  
 前記検眼装置の検査条件を設定する設定手段と、  
 を備え、

前記撮像光学系は、前記被検者毎に予め設定される個別検査条件が対応付けされた識別子を撮像可能であって、

前記設定手段は、前記撮像光学系によって前記識別子が撮像された場合に、前記識別子に対応付けされた前記個別検査条件に基づいて、前記検眼装置の前記検査条件を設定することを特徴とする検眼装置。

30

【請求項2】

請求項1の検眼装置において、

前記撮像光学系は、前記被検眼の前眼部を撮像する前眼部撮像光学系であって、

前記前眼部撮像光学系は、前記識別子を撮像可能であることを特徴とする検眼装置。

【請求項3】

請求項1または2の検眼装置において、

前記設定手段は、前記個別検査条件に基づいて、前記被検眼に対する過去の検査条件と同一の検査条件となるように、前記検眼装置の前記検査条件を設定することを特徴とする検眼装置。

【請求項4】

被検者の被検眼を検査する検眼装置にて用いる検眼プログラムであって、

前記検眼装置のプロセッサに実行されることで、

前記被検眼を撮像するための撮像ステップと、

前記検眼装置の検査条件を設定する設定ステップと、

を備え、

前記撮像ステップは、前記被検者毎に予め設定される個別検査条件が対応付けされた識別子を撮像可能なステップであって、

前記設定ステップは、前記撮像ステップによって前記識別子が撮像された場合に、前記識別子に対応付けされた前記個別検査条件に基づいて、前記検眼装置の前記検査条件を設定することを、前記検眼装置に実行させることを特徴とする検眼プログラム。

40

50

## 【請求項5】

被検者の被検眼を検査する検眼装置であって、  
前記被検眼を撮像するための撮像光学系を備えた別の検眼装置における前記撮像光学系に  
よって読み取られる識別子であって、前記撮像光学系に読み取られることで、前記別の検  
眼装置の検査条件を、前記被検者毎に予め設定される個別検査条件に設定可能とする識別  
子を出力する出力手段を備えることを特徴とする検眼装置。

## 【請求項6】

被検者の被検眼を検査する検眼装置であって、  
別の検眼装置によって読み取られる識別子であって、前記別の検眼装置に読み取られるこ  
とで、前記別の検眼装置の検査条件を、前記被検者毎に予め設定される個別検査条件に設  
定可能とする識別子を出力する出力手段を備えることを特徴とする検眼装置。

10

20

30

40

50